

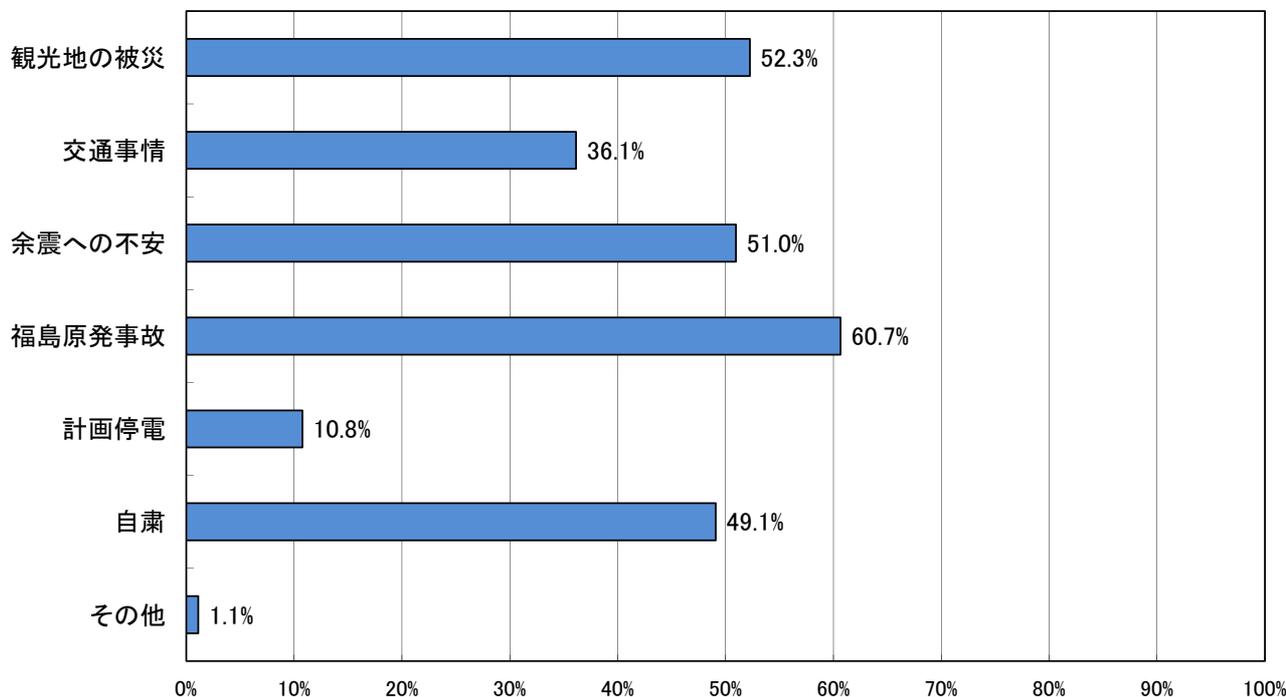
- ・ 東日本大震災発生以降の旅行の中止・延期の最大の原因として考えられているのは原子力事故
- ・ 原子力事故の影響による国内旅行のキャンセルは、事故発生県を中心に近隣の地域にも広く及んでいるものと認識
- ・ 原子力事故による放射能の影響を懸念し、広く東日本エリア全般が旅行先地域として回避される傾向
- ・ 原子力事故による放射能の影響を懸念して訪日を中止・延期する外国人の行動については、大半の調査対象者が自然な行動と認識

【調査②：訪日外国人旅行者に関するデータの収集・整理】（別添2参照）

- ・ 東日本大震災以降、多くの外国当局が我が国への渡航の自粛勧告等を発出
- ・ 東日本大震災発生以降、それまで増加傾向であった訪日外国人旅行者数は対前年同期比でほぼ半減
- ・ 民間調査機関が外国人を対象に実施した調査では、訪日を控える理由に、放射性物質に関する懸念を上げた回答者が86%

- ◆ 旅行の中止・延期の原因として考えられているのは「福島原発事故」60.7%が最も多く、ついで「観光地の被災(52.3%)」「余震への不安(51%)」「自粛(49.1%)」と考えていることが窺える。

Q: 東日本大震災以降、旅行の中止・延期が相次ぎましたが、その原因は何だと思えますか特に原因と考えられるものを3つまで選んでください。[MA] (n=7000)

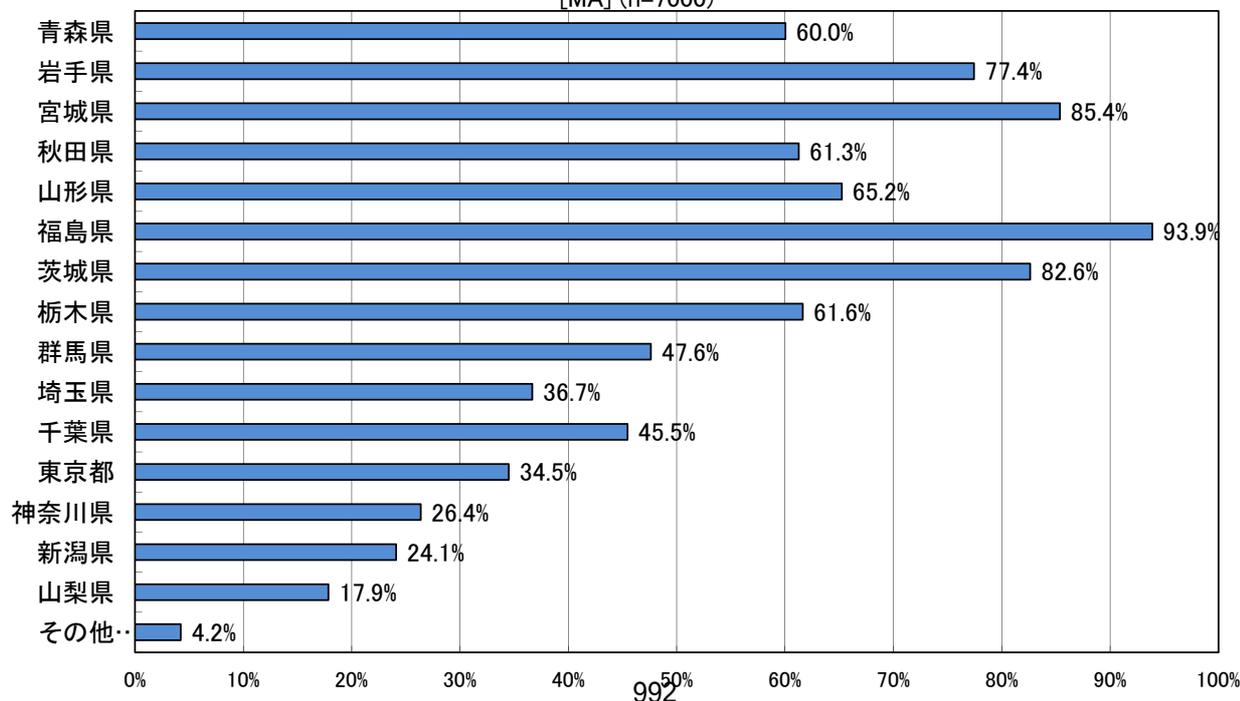


福島原発事故による旅行意向に係る意識②

- ◆ 福島原発事故の国内旅行先への影響範囲は福島県(93.9%)を中心に8県については、過半数以上が影響が及んでいた地域としてあげている。

Q: 福島原発事故の影響で、国内旅行のキャンセルが相次いだとの声がありますが、その影響はどの程度の地域にまで及んでいたと思えますか。当てはまる地域すべてを選んでください。

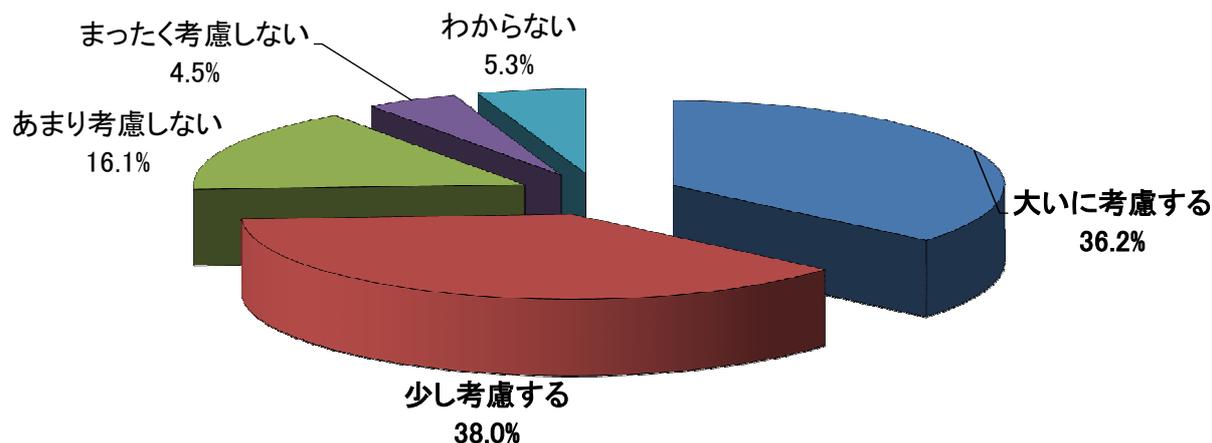
[MA] (n=7000)



福島原発事故による旅行意向に係る意識③

- ◆ 福島原発事故による放射能の影響は、今後の旅行先選定において「大いに考慮する 36.2%」「少し考慮する(38.0%)」を合わせて74.2%となった。

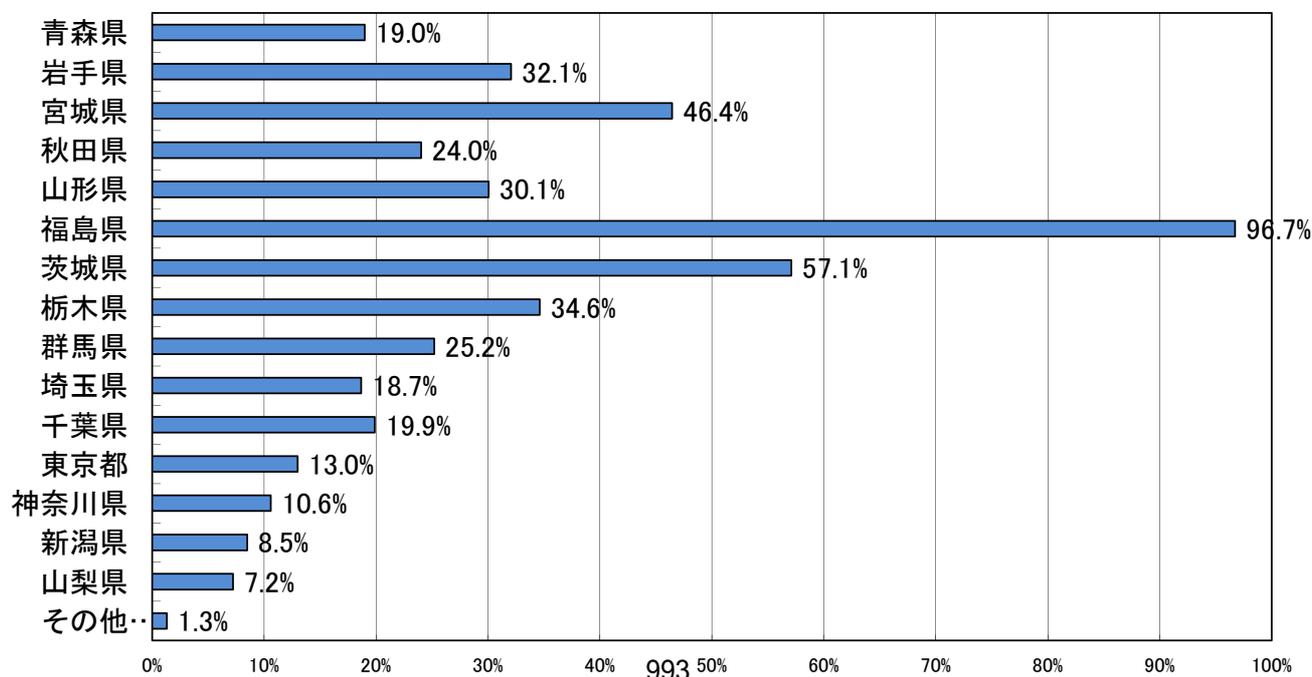
Q: 福島原発事故による放射能の影響は、これからの旅行先の選定の際にどの程度考慮しますか。そう思うものをひとつ選んでください。[SA] (n=7000)



福島原発事故による旅行意向に係る意識④

- ◆ 福島原発事故による放射能の影響を今後の旅行先選定において「大いに考慮する」「少し考慮する」と回答した方が、今後放射能の影響を懸念して旅行先地域として避ける意向を示した地域は福島県をはじめとして茨城県(57.1%)宮城県(46.4%)と続き、広く東日本エリアでその影響が見られる。

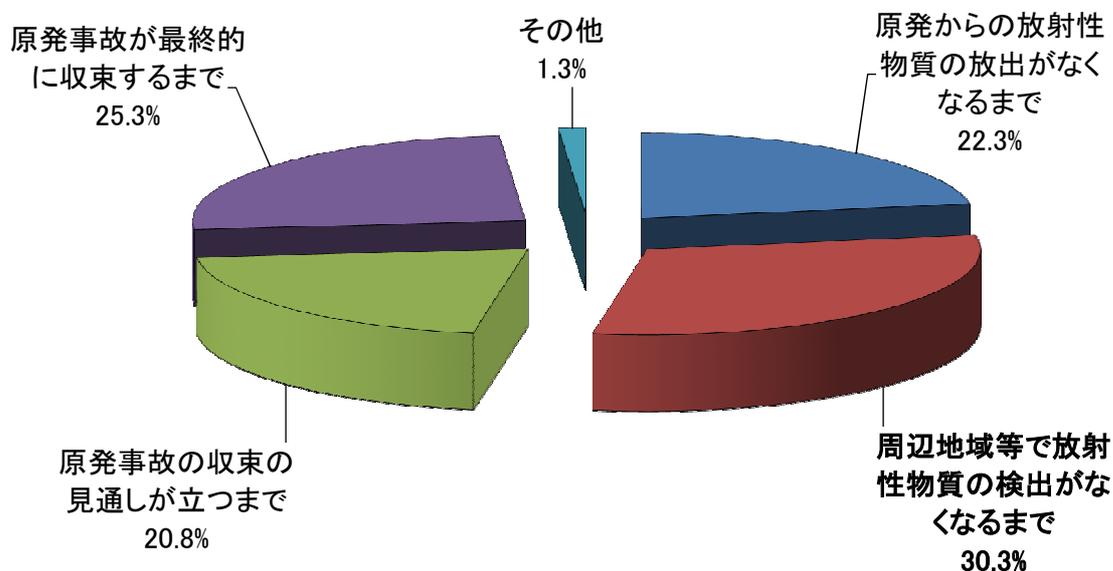
Q: 旅行先の選定に当たって、福島原発事故による放射能の影響を懸念し、旅行先としたいくない地域はどこですか。当てはまる地域すべてを選んでください。[MA] (n=5194)



福島原発事故による旅行意向に係る意識⑤

- ◆ 福島原発事故による放射能の影響を今後の旅行先選定において「大いに考慮する」「少し考慮する」と回答した方が、今後の放射能の影響をどのような状況まで懸念するかに対して「周辺地域等で放射性物質の検出がなくなるまで」(30.0%)との意見が一位となった。

Q: 旅行先の選定に当たって、福島原発事故による放射能の影響の懸念はいつ頃まで続くと考えていますか。特にそう思うものをひとつ選んでください[SA] (n=5194)



東日本大震災以降の訪日外国人旅行者の行動①

- ◆ 東日本大震災以降の訪日外国人旅行者が減少した理由としては約8割以上が「福島原発事故」が原因と考えている。

Q: 東日本大震災発生以降の訪日外国人旅行者の大幅な減少の理由は何だと思いますか。特に原因と考えられるものをひとつ選んでください。[SA] (n=7000)

